

第二次行政改革大綱における平成 24 年度の取組状況について

市では、着実に効率的な行政運営を行うため、牧之原市行政改革大綱を策定し、行政改革を推進しています。

平成 25 年 5 月 20 日、第 1 回牧之原市行政改革懇談会において、牧之原市第二次行政改革大綱（平成 22 年 3 月策定）に基づく、平成 24 年度の取組状況を委員に報告しました。

懇談会での委員からの意見を反映し、平成 24 年度実績報告書としてまとめましたので、お知らせします。

なお、取り組みの主な実績は以下のとおりです。

1 財政確保に向けた取組

- ・企業訪問延数 43 社
- ・市税徴収率 96.0%
- ・市有地売払収入 6,279 千円
- ・補助金、負担金の見直し（補助額が大きい 4 つの補助金について記載）

対 象	H25 当初予算	H22 当初予算	差 額
社会福祉協議会	50,696 千円	51,504 千円	808 千円
シルバー人材センター	9,500 千円	10,872 千円	1,372 千円
商工会	28,500 千円	30,000 千円	1,500 千円
観光協会	20,900 千円	24,000 千円	3,100 千円

2 効果的・効率的な事務事業の推進

(1) 公共施設の整備や統廃合の推進

- ・榛原文化センターホール閉館及び会館棟耐震化工事完了

(2) 民間委託などの推進

- ・静波保育園...指定管理委託の完全実施
- ・あおぞら保育園...指定管理者決定

3 行政改革懇談会の開催

行政改革に市民ニーズの反映を図ることを目的に、有識者及び市民により構成される行政改革懇談会（昨年度は 4 回の会議を開催）において、「各種団体への補助金」や「自治振興事務費交付金の見直し」などについて協議しました。